

第13回 計量フェアかながわ2010を開催 計量記念日に、約3500人が参加

2010年11月1日(月)の計量記念日に、(株)神奈川県計量協会は、「計量フェアかながわ2010」を実施した。98年に初めて開催されて以来、今年で13回目を数える。協賛企業など32団体、関係機関および関係者など実行委員64名。

今回は、4日前に季節遅れの超大型台風14号が



平日にも関わらず盛況だった



ベコちゃん人形の重さをあてるクイズ



ベコちゃん人形の重さをあてるクイズ

当日準備段階の天候は、小降りではあるが雨。東海道線の人身事故による運転見合わせなどもあったが、8時45分に実行委員が集

あつたが、8時45分に実行委員が集

会場には、「重さ当てクイズ」キャンディーの目当てクイズ「体表面の温度測定」「体脂肪率測定」「骨健康度測定」「電気メーターの展示」「横浜市消費者協会コーナー」など盛り沢山のコーナーを設置し、どのコーナーも盛況だった。特に、「重さ当てクイズ」では、(株)不二家の協力と支援により「ベコちゃん人形」の重さ当てを設け、若者男女を問わず人気を博していた。



受付・相談コーナー

【主な事業】▽体脂肪率測定(参加者数346人)▽骨健康度測定(参加者

数708人)▽キャンディー・チョコレート目当てクイズ▽用意されたバケツに自分の感覚で300gのキャンディー・チョコレートを入れ、300±10gの範囲で目方をあてると賞品がもらえるクイズ(挑戦者1023人、正解者358人、正答率35.0%)



体脂肪率を測定するコーナー

人形(400g)と比較して、大型ベコちゃん形(10250g)の想定される重さをあてる。正解に近かった30名に豪華賞品を贈呈。▽重さ当てクイズ(午後)▽直径約40cm、高さ約35cmの大型かぼちゃの重さ(8670g)をあてる。正解に近かった30名に豪華賞品を贈呈。

この特集は神奈川県計量協会の会報に代わるものとして、日本計量新報社の協力を得て発行し、全会員に配布しています。
(株)神奈川県計量協会
☎045-401-4420

県立川崎図書館で「はかる」技術」 講演会講師に沢辺雅二氏

講演会講師に沢辺雅二氏

神奈川県立川崎図書館、1月14日からミニ展示「はかる」技術を実施している。展示コーナーでは、主に「はかる」ための歴史的な器具や装置を展示している。共催は(株)神奈川県計量協会、協力は神奈川県産業技術センター計量検定局



「はかる」ための器具などを展示

ノギスなどを、県計量検定所が普及啓発用パネルやビデオを貸し出した。【期間】1月14日(金)～3月31日(木)※月曜休館。ただし3月21日は祝日のため開館。

記念館、ミットヨ博覧館が講演した。沢辺氏はまず、「はかる」という言葉には「計る」「測る」「諮る」「図る」など、様々な漢字があることを紹介した上で、ヒトがモノをどうはかってきたか、「長さ」を中心に解説。ウクレレが出土した紀元前1万1450年前のマンモスの骨に数の記録が残されていたという話題から、日本古来の長さ単位、物差(尺)がどのように扱われてきたか、また、メートル法はどのように

ほんごタイム

インフルエンザに学ぶ検査の信頼性

計量士 渡辺英夫

いつも帰りは遅いのですが、寒かったこの日の帰りコールは長男の急な発熱でした。帰宅後、聞く、夜間の救急で近くの病院を受診しインフル

えたのですが、また熱が上がりました。夜間急患での外来では一日分の薬しか出してもらえていないこともあり、朝、再度受診しました。子供

「昨日の検査は陰性だから必要ないでしょう」といふこと。当然、検査キットは、インフル

インフルエンザの検査を通して、検査の信頼性を正しく理解の重要性を体感した出来事でした。

講演会では、「ミニ展示」は「はかる」技術と連動して開催された。当日は定員の50名を超える参加者が集い、講演後も活発に質問していた。

せいか、抗生物質が効いたのか、その夜の発熱は何とか治まって翌朝を迎

しかし、昼勤の内科医師は「昨日の救急外来で薬を何日分かささらに出

「はかる」技術と連動して開催された。当日は定員の50名を超える参加者が集い、講演後も活発に質問していた。

講演会会場のようす

講演会会場のようす



講師の沢辺雅二氏



講演会会場のようす